



市民自治こがねい広場

散歩だより No. 91

2015.10.12 発行

編集・発行 市民自治こがねい 184-0012 小金井市中町4-17-11-1F Tel 042-316-1511 Fax 042-380-8271

閉塞する小金井市政を “市民参加”で立て直すチャンスに

小金井市長選挙

2015・12・6 告示

12・13 投開票

今年の12月に小金井市長選挙が行われます。現職の稲葉市長は立候補しないことを発表しました。10月8日時点で2名の新人が立候補を表明しています。

2011年4月の市長選において、新しい市政を求める強い声、市民が中心となった選挙スタイルが圧倒的な支持を受け、4期目の現職の稲葉孝彦さんを破り、市民派市長・佐藤和雄さんが誕生しました。しかし佐藤和雄市長は、可燃ごみの広域支援において処理の引受先確保が行き詰まり、その解決を図るため在職6か月で辞職を強いられるという残念な結果になりました。そして、その年12月に再び市長選が行われ、稲葉孝彦さんが前回よりさらに票を減らしたものの返り咲きを果たしました。

それから4年。稲葉市政は市民参加に著しく背を向け続け、後退と混迷を増幅させています。

新庁舎問題はその象徴。市民検討委員会により合意された新庁舎建設案を勝手に凍結、第2庁舎

(賃貸庁舎)の買い取りを突然言い出すが、その杜撰さから撤回。また凍結されていた武蔵小金井駅南口第2地区再開発について推進を表明、10数億円の市税を投入するにもかかわらず、1回の市民説明会しか開催せず、強行しようとしています。福祉会館の移転についても設計委託で問題発覚、計画もいい加減なパブコメのみで市民不在。

財政においても、経常収支比率が2012年99.0%、2013年96.7%、多摩26市でいずれも最悪(2014速報値少し改善)。2020年までの4年間、更に厳しい財政負担が予想されます。混迷する市政に職員の士気は低下、副市長も辞職する始末です。市政全体が負のスパイラル状況。稲葉市政はいまや末期的状況といえます。

これからの重要な4年間、閉塞した小金井市政に風穴を開け、難問を解決し、まちづくりを進めていく、そのためには“市民参加”を市政のど真ん中にしっかりとおくことが求められます。12月の市長選では、そんな新しい市長の誕生を私たちは望みます。

事務所が移転 しました



JR武蔵小金井駅南口徒歩7分。前原交差点から連雀通り南側を東に進み、福祉会館の少し先です。

カエルハウスの移転に伴い、「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」「市民自治こがねい」も下記に移転しました。

東京都小金井市中町4-17-11-1F
電話 042-316-1511 Fax 042-380-8271

新カエルハウス お・ひ・ろ・め 会
10月24日(土) 14時~17時
参加費500円(チョット軽食つき)



さらば！カエルハウス@高橋荘 新カエルハウスをよろしくお願ひします。

2008年12月、翌年3月の市議選にむけて市内南側農工大通りの高橋荘に、片山かおるといっしょにかえる小金井の会の事務所を借りました。漢人さんと2人めでたく当選したあと、迷ったけど、北側の市民自治こがねい事務所と別に南側のこの事務所を残すことに。そして市民に開かれた空間「カエルハウス」が誕生しました。

カエルハウスは素敵なヴァイブレーションを放ち、周囲に影響を及ぼしました。隣に赤提灯を引き寄せ、その後はアフターケア相談所「ゆずりは」に。東側の隣は都議選の事務所となり、その後は画家のアトリエに。2階には「ゆずりは」で支援している若者が居住。高橋荘は、選挙のチラシに描いたエコアパートのようなコミュニティができつつありました。原発事故後は、不安な思いを抱える親たちが次々に集まりました。

「さよなら原発！こがねいパレード」の先頭になった大きな赤いハートも、げんぱつチョコキプロジェクトのシンボルマークも、選挙の時は毎日事務所に居てくれた工藤定義さんの遺した多面体類も新カエルハウスで新たな居場所におさまりました。

選挙の時のカエルのメッセージの中には、「毎日がはらっぱ祭りのような町に」とあります。新たな場も、はらっぱ祭りのような多様性に満ちた居場所にしたいと思っています。

(片山かおる／市議会議員)

よー行き交った。

農工大通りカエルハウス、ありがとう。

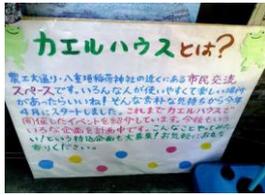
片山さんの当選後、「さあてどうするか、この事務所」と、猛烈な選挙疲れをみんなで引きずりつつも相談会。いつでも集える市民交流的な居場所、決まった名前は「カエルハウス」。たしか庄司さんの発案だったと思う。グッドネーミング。とにかく様々な企画をし、様々な人々が訪れ、出会ってきた。

全部は挙げられないけれど、ミニコミワークショップ、女の読書会、上映会、夜中大学、英会話教室、〇〇を語る会、誰かの話を聞きたいとなれば「〇〇さんの〇〇の話を聞く会」(←この〇〇がクセモノ。語りたキーワードがあれば実現しちゃうw)。夏になれば縁日。後にはお隣のゆずりはさんと共同で行ったゆるいバザー。現在定期的に行われてる口琴ワークショップはほんとに息の長い企画に。地味にでも活動していると、ちゃんと町の景色の中に「カエルハウス」が根付くんですね。なんだかドンと押せばガタッと崩れてしまいそうな頼りなげな建物だったけどゆるくてあたたかい場所だったように思う。(山内美穂)

カエルハウス物語

2008. 12 ~2015. 9





そして
これから

物件情報と睨めっこの日々

旧カエルハウスの物件を探すのも大変だったが、今回も物件情報と睨めっこの毎日だった。立退きの通告から「ムサコ駅南側・坂上・駅から10分以内」を条件に移転先を探したが、なかなか見つからない。商店街のシャッターが下りたままの旧店舗も軒並みダメ。退去通告日も迫り、一時避難的なアパートに移動するしかない諦めていたところ、元美容室の素敵なスペースを借りられた。以前より広がった分家賃はアップしたが、講座・勉強会・映画上映等の催しを充実させ、引き続き市民の交流スペースとしても維持しようと目論んでいる。

(引っ越し担当 水田 章)

犬にも愛されたカエルハウス

市民交流スペースとしてカエルハウスがスタートして6年半余り。共同代表なんて大の苦手な類の役を引き受けてしまったけれど、そのおかげで小金井の単なる「住民」から「市民」へと意識が変わったように思う。職場でも家庭でもなく、子どもの通う学校や学童でもない第3の場所で、いろんな人と会い、話を聞いた。生活する地域で何が起きているのか、どんな経緯があるのか。知らないことだらけだった。それまで知り合う機会のなかったベテラン(?)先輩市民の皆さんとも出会った。

震災後、日本中で様々な垣根を越えてつながりの輪があつという間に広がっていったけれど、この地域でそんなきっかけをつくった場のひとつがここだったと思う。

散歩中の犬にも愛されたカエルハウス(通りかかると寄って行かないと気が済まないワンちゃん、元気かな)には、なぜか個性豊かな面々が集い、共に過ごす時間を楽しむ。

私はリーダーシップなど全く発揮せず(苦手なことは苦手なのだ)楽しむ合間にアレコレせさせとこなした。移転して広がった新カエルハウスがおひろめとなる頃には、新たな展開もありそうな気配。乞うご期待! (岡崎裕貴/カエルハウス共同代表)



市民自治こがねい、4代目の事務所です!

市民自治こがねいは、1997年市議選での漢人の初当選とともにスタート。最初の事務所は北大通りのケーキ屋さんのあるビルの2階、3年目に引越したけやき通りの1階店舗には13年間お世話になりました。2009年に片山さんが当選して農工大通りにカエルハウスが誕生、あっちで会議こっちでイベントと贅沢な4年間…。2013年、坂井さんへのバトンタッチが残念な結果となり、市民自治こがねい事務所はカエルハウスに全面移転。ちょっと落ち着かないままの2年を経て、この度の連雀通りへの移転となりました。今度はちゃんと看板も出さなくっちゃ!

(漢人明子/市民自治こがねい運営委員)

「こがねいピースアクション」 これからも声をあげ続けよう



市民自治こがねいは「こがねいピースアクション2015」に賛同しています。

9月17日 参議院特別委員会での強行採決！？！？ 19日午前2時過ぎ、本会議での採決強行、安保法は「成立」した。この間、国会は連日数万の人々が取り囲み、国会内の野党議員と連携し、最大限の闘いが展開された。残念ながら国会内で、民主主義は壊されたが、国会の外は、民主主義をよみがえらせる息吹き、うねりがしっかりと根付き始めていると感じさせた。5月から続けてきた「こがねいピースアクション」も、賛同団体の取り組みも含め、多様で表現力豊かな活動を行ってきた。ひとりひとりの市民が自らの意思と思いで声をあげ、連携し行動した。小金井での平和運動、市民運動の歴史の上でも、特筆されるものとなった(ちょっと大袈裟?)。強行採決され、戦争法が成立したとはいえ、今なお、過半数が反対している。違憲の法律を実施させてはいけない。撤回に向け、あきらめずに前に進もう。(陣内直行/中町)

映画「みんなの学校」 小金井の教育、学校を変えるために

大阪市にある大空小学校を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」。この映画を見て小金井でもインクルーシブ教育を実現したいと願う市民が集まり、9月4日に「みんなの学校小金井上映会」が実現した。前売り券は完売、3回上映、500人で超満員。

映画を見た人は、なぜ公立でこんなことができるのかと驚き感動する。学校や教育委員会から冷たい言葉を浴びせられた人も多く、支援を必要とする子を持つ親にとっては過酷な試練だ。

9月12日には大空小の元校長木村泰子さん講演会。こちらも大盛況。大空小は木村先生がいないとできないのではないか?と思う人も多い。しかし、木村先生は言う。「大人が子どもの前でぶっと変わるだけで大空小はできる」と。小金井の教育を変えるにはどうしたらいいか?実行委員は考え続けている。

10月31日(土)・11月1日(日)「みんなの学校」Café Vol2 青空カフェ@武蔵野はらっぱ祭りにぜひどうぞ。

(沢口絹枝/前原町)

◇10月17日(土)18日(日)

なかよし市民まつり(小金井公園にて)

エコクラブが出店します。

リサイクル品募集中。当日、直接エコクラブのブースまでお持ちください。

◇10月31日(土)11月1日(日)

武蔵野はらっぱ祭り(武蔵野公園にて)

カエルハウスが出店します。

ビッグイシューの販売もあり。

◇11月15日(日)10:00~12:00

片山かおるの議会報告会(カエルハウスにて)

9月議会報告と11月議会の意見交換。

◇11月21日(土)13:00~16:00

カエル de バザール(カエルハウスにて)

ネットワーク農縁で、さわのはな(在来種のお米)の共同購入を再スタートします。

ろばやコーヒーなどの販売もあり。

イベント
の
お知らせ

「市民自治こがねい」は
わたしたち市民の力で小金井市を変えたい!
市民の想いや考えを
福祉やまちづくりに生かしたい!
人権が尊重され、自治が息づく
小金井市にしたい!

そんな考えの市民が集まり
片山かおるさんを市議会に送り出し
小金井のさまざまな問題を話し合っています。

どなたでも気軽にご参加ください。

※詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.sijiko.com/>

★会員になってください★

会費 1口=3000円/年(できれば2口以上)

・賛助会費 1口=1万円/年

・ニュースカンパ 1口=1000円/年

・郵便振替 00130-6-352041

編集後記 「ピースアクション」に「みんなの学校」、そして「市民まつり」に「はらっぱ祭り」。そんななか、立ち退きを迫られ新事務所への引っ越し作業。さらに加えて、散歩だよりの編集、発行。12月には市長選。仕事や家のこともあり、みんな股サキ状態でフル回転。そうだ!新事務所開設祝いに、新メンバー大募集。(N・J)